



花山梅林「ヘルプ！」

育てた900本…会員高齢化

● 徳原尚世（花山梅林会事務局・国際9期）

梅の花を愛でる声、そして梅林に、児童たち、親たち、近隣のみなさんの梅採りに弾む声を聴く時、この13年の間に梅林に携わってくださった方々の苦労が報われる思いで、つい昔を振り返ってしまします。

花山梅林は平成17年に、9期生が卒業後、地域や学校の要望を受けて、“わ”の北区の活動としてスタートしました。

花山小学校への通学路整備と、隣接の荒れるがままの里山整備に、ひとまず取り掛かりました。そしてその整備跡地を、地名にふさわしく、花の山にしようと言うことになりました。

寒い北区にいち早く春を運んでくれる梅をと、6年生に卒業記念植樹をしてもらい、以来毎年恒例となり、現在900本足らずの梅林に成長しました。

花はもちろん、梅の実も人々の知られるところとなり、毎年みなさんが楽しみにしてくださるまでになりました。無農薬、安価ですので、またご贔屓に！

梅実の採取日は6月のほぼ4週目の日曜日午前中を予定しています。花山小の校庭裏庭が駐車場になります。

令和で一躍脚光を浴びる梅、体にも良いことづくめの梅、いつまでも世話をしたい気持ちと裏腹に、

会員はもう梅干し爺と婆になり、体が言うことをきかなくなっています。整備作業が追い付かず、異常気象の影響もあり、元気のない梅林にならないように、会員数をもっと増やさねばなりません。北区の名所！保存のために、是非とも皆さまのお力を！

お知り合いの方々へのご入会のお誘いやお声掛けもよろしくお願ひいたします。

活動日はほぼ月2回午前中、作業は草刈、剪定、施肥などで、会費は不要です。問い合わせは、徳原まで。

電話 078-583-6761。
PC toku707@nifty.com

【写真】毎年、6月に花山小の梅林で行われるウメの実の収穫祭。ウメの実をかかえて嬉しそうな3年生。

北区グラウンドゴルフ 18人参加、仲さんが優勝

北区会のグラウンドゴルフ大会が10月2日、18人が参加してしあわせの村球技場で開かれました。9時半に集合、芦田区会長の大会挨拶のあと、ラジオ体操で体をほぐし10時から熱戦を展開。2ゲームの合計点を争った結果、仲多賀夫さんが36の好スコアで優勝しました。

2位は44の木田育義さん、3位は同じく44の岩槻正義さんでした。飛び賞の5位は加藤邦彦さん、7位は



樽井啓祐さん、10位は道満俊徳さん、15位は坂本建彦さん、BB賞は佐伯義昭さんが獲得しました。とまりは2本でした。

この日は朝から曇天。降水確率も30%とあって雨が心配されましたが、大会は無事終了することができました。大会後、あおぞらへ会場を移し、昼食を共にしながら約1時間寛いだ時間を過ごしました。

今大会は、天候が心配される中、土井昭政大会委員長らが前日から準備、無事開催にこぎつけました。